

平成23年度秋季特別展

仙教伝来

2011年10月1日(土)~11月20日(日)

<関西文化の日>11月19日(土)・20日(日) 入館無料



法輪寺所蔵 舍利容器【重要文化財】に小山庵寺出土土埴尊佛と藤原宮跡の蓮池を合成
 左上は名張市教育委員会所蔵 夏見座寺出土大型多尊佛仏須弥壇（衆人部分）
 右下は当研究所所蔵 二光寺出土大型多尊佛仏須弥壇（香炉部分）



■主催/奈良県立橿原考古学研究所附属博物館・文化庁 ■後援/読売新聞社

奈良県立 **橿原考古学研究所附属博物館**

THE MUSEUM, ARCHAEOLOGICAL INSTITUTE OF KASHIHARA, NARA PREFECTURE

●〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町 50-2 ●Tel 0744-24-1185 ●Fax 0744-24-1355 ●URL <http://www.kashikoken.jp/museum/>

●近鉄橿原線 畝傍御陵前駅下車 西へ徒歩5分
 ●近鉄南大阪線 橿原神宮前駅下車 北へ徒歩15分

次回展示のお知らせ

特別陳列 十二支の考古学 一辰一

2011年 12月10日(土)~11月15日(日)

2012年 12月10日(土)~1月15日(日)

仏教伝来

仏教が公式に日本へ伝えられた「仏教公伝」は、『元興寺伽藍縁起并流記資財帳』によると西暦538年、『日本書紀』によると西暦552年とされています。ともに6世紀半ばのことで、百済の聖明王から日本の欽明天皇へ釈迦像や幢蓋、経論などが届けられ、その後も新羅や高句麗などから僧侶をはじめとする仏教文化が日本へ伝えられました。仏教の伝来から1450年以上を経た現代では、「仏像ブーム」という新しい視点から、仏教が注目されています。

日本での仏教の受け入れには崇仏論争はありましたが、飛鳥時代には奈良盆地の飛鳥地域、斑鳩地域をはじめ、大和の各地で寺院が建立されました。この展覧会ではその様子を物語る考古学資料を紹介し、発願者である王族・豪族による仏教受容の具体的な動向とその背景を復元します。飛鳥時代は王族・豪族による古墳造りも続いており、近年は、飛鳥時代の寺院に近接する古墳の発掘資料が増加しています。そこで、古墳出土の資料からも各地域の寺院建立の発願者・協力者を推測し、渡来系氏族の活動を指摘したいと考えています。また「仏・法・僧」という仏教の3要素、仏堂荘嚴の品々を紹介して飛鳥・奈良時代の仏堂の要素を視覚的に復元します。また仏教と現代社会との関わりを、奈良県内の寺院の活動から紹介し、仏への荘嚴から誕生した日本文化である「香」についても紹介します。



舍利容器【重要文化財】 法輪寺蔵



奈良県小山廃寺出土 独尊佛仏 当博物館蔵

博物館中庭コンサート (会場は博物館中庭、聴講無料、ただし入館料が必要です。)

※雨天時は研究所講堂で開催。入場には当日の博物館入館時の半券が必要です。

10月16日(日) 正午開場、午後1時～午後2時30分
 薩摩琵琶 鶴田流 関川鶴祐氏
 琵琶演奏 「遣唐使」・「平家物語」・「勸進帳」
 箏演奏 「五十鈴川」

体験イベント 子ども拓本体験 (参加・申込み 9月下旬のHPをご覧ください)

10月22日(土)
 墨と画仙紙を使って瓦の文様を写し取る体験ができます。

見どころ解説 (会場は特別展示室、入館料が必要です、事前申込み不要、学芸員が展示解説します。)

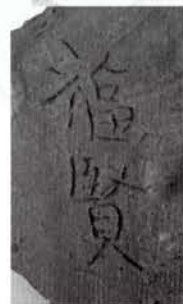
10月22日(土)、11月6日(日)、11月13日(日)
 午前10時30分～午前11時30分

研究講座 (会場は橿原考古学研究所 講堂、聴講無料、申込み不要)

10月23日(日) 午前9時開場、午前10時～午後3時45分
 畑 正高氏 (香老舗松栄堂 主人)
 「香の伝来」
 村田靖子氏 (元 大和文華館学芸部次長 (部長職兼任))
 「日本文化の覚醒 - 仏教伝来と仏像の展開 -」
 狭川普文氏 (華嚴宗宗務長・東大寺執事長)
 「聖武天皇がめざした伝えたいこと ~奈良時代の東大寺より~」
 11月13日(日) 正午開場、午後1時～午後4時15分
 廣岡孝信 (当博物館主任学芸員)
 「大和の古代寺院造営と渡来系氏族」
 今尾文昭 (当博物館学芸課長)
 「飛鳥の古墳と仏教伝来」



陀羅尼經 当博物館蔵



(左) 土塔出土 文字瓦「福賢」
 大阪府堺市教育委員会蔵
 (下) 柄香炉 (模造品) 香老舗松栄堂蔵



●休館日 月曜日・10月11日(火) (ただし10月10日 体育の日は開館)
 ●開館時間 午前9時～午後5時 (ただし入館は午後4時30分まで)
 ●入館料 大人800円(500円) / 高・大学生450円(350円) / 小・中学生300円(250円)
 ()内は20名以上の団体料金 開催期間中は常設展示のみの見学も上記の料金となります。
 ※身体障害者およびその介護者の方は1名まで無料 (証明するものをご提示ください。)

橿原考古学研究所附属博物館
 THE MUSEUM, ARCHAEOLOGICAL INSTITUTE OF KASHIHARA, NARA PREFECTURE
 〒634-0065 奈良県橿原市欽傍町50-2 ●Tel.0744-24-1185 ●Fax.0744-24-1355 ●URL http://www.kashihokoku.jp/museum/